

# ことばの学び

Number

21

## 考える 板書の力を

ESSAY 言葉のチカラ 青柳美扇

特集 板書の力を考える

- 誰にとっての板書か 紅林定宏
- 板書が育む思考の力 永野恵美

授業アイデア 「矛盾」って、いったい何だろう？  
～子どもたちと「哲学」してみよう～ 中川雅道



# 言葉のチカラ

青柳美扇

「文字には心が宿る」。これは私が大切にしている信念です。日々の生活で何気なく使う言葉も、その一つ一つが相手に響き、人と人をつなぐ力をもっています。書道も同じです。筆で書かれた文字は、単なる伝達手段ではなく、書き手の思いや感情がにじみ出るものです。書くという行為は、まさに言葉で心を表現する方法なのです。

私は四歳から書を学びはじめ、三十年以上にわたり書と向き合ってきました。その中で気づいたのは、「書く」ことが一つのコミュニケーションであるということです。自分の思いを筆に託し、一画一画に心を込めて書く。それは、言葉では伝えきれない感情を相手に届けることができます。例えば、日常で「ありがとう」と口にするのもすてきですが、その言葉を手書きで綴ると、さらに温かみが増しますね。想いを込めて丁寧に書かれた言葉には、自然と書き手の真心が映し出されるのです。

私は、十九歳の頃、大学で書道パフォーマンスを始めました。当時、「書道は地味だ」というイメージがあり、書道部員はたった二名しかいませんでした。それを変えたくて、新しい形で書の魅力を発信する方法を模索していました。そこで、書道パフォーマンスを思いついたのです。みんなで一丸となって大きな紙に力強く書き上げる瞬間には、一体感と達成感が生まれました。書と言葉を通じて、仲間との絆をより深めることができたのです。この経験から、言葉や文字が書き手どうしの心もつなげる大切な手段であることを改めて実感しました。さらに、最近はVRやメタバースを活用した書の新たな表現にも挑戦しています。仮想空間で行う、立体的な文字表現やバーチャル美術館での展覧会では、国境や時間という物理的な制約を超えて、世界中の人々をつなぐことができ、書道の魅力を広く伝えられると同時に、言葉や文字のもつ普遍的な力を届けられるのです。

文字を書くということは、コミュニケーションの一つです。だからこそ、私は「書く」楽しさを伝えることを大切にしています。書写の授業を通じて、生徒の皆さんには、自分の言葉や気持ちを大切に、丁寧に表現する力を身につけてもらいたいと思っています。書くことは自己表現であり、同時に相手への思いやりを育む行為でもあります。

皆さんも、心を込めて書いた言葉が誰かの心を温かくする瞬間を、ぜひ楽しんでください。私は、今もこれからも、人の心を温かくする言葉を書いていきたいな。

## Profile

### 書道家 / アーティスト

あおやぎ・びせん 大阪府の生まれ。世界10か国以上で書道パフォーマンスを披露。4歳から祖母の影響で書を学び始める。梅花女子大学日本文化創造学科書道芸術専攻、日本語日本文学専攻修士課程修了。主な作品として、世界遺産「高野山」作品奉納、手塚治虫原作『どろろ』、CAPCOM『モンスターハンターライズ』、などを手がける。2023年「毎日賞」受賞。



AOYAGI BISEN

## 特集

# 板書の力を考える

## 誰にとっての板書か

元藤枝市立青島北中学校 紅林定宏

板書がないとしたら、何か困るだろうか？ 新出漢字、同音異義語、同訓異字の学習はどう工夫するか。文学的文章で、景色と心情を対比させた表で捉えられる情景描写の学習は可能か。説明的文章で、⇒+等の記号を使って、論理を単純化して内容を理解し、表現にも結びつける学習、これは可能か。教師には、板書は伝える手段としてどうしても必要だ。

一方、生徒にとってはどうだろうか。

### ✔ 振り返る「間」

スライドを映す授業が多くなった。画像はきれいで、教師は満足？ している。生徒は、「立ち止まって考える時間が少ない。」「考えていると先に進んでしまう。」「

う。私たち大人も講演会等で、スライドを次々に見せられ、わかったつもりになって、後日、理解が浅いことに気づくことがある。深い理解や納得に至るには、立ち止まって吟味する時間が必要だ。肉筆の板書の場合、自然に「間」が取れる。この「間」こそ学習を深めるうえで重要なのである。

### ✔ 参加意欲、存在感

学習は、個々が考えをもち、交流し、共に創り上げる過程が重要だ。そして、個々の発想、発言が吟味・評価される必要がある。ここに板書の出番がある。

「意見を黒板に書かれるとやる気が出る。」と生徒は言う。自分の足跡が残り、「意見が大切にされた。」と確認できるのでそうだ。生徒にとって板書には参加意欲を高めるはたらきがあるといえる。

### ✔ 学びに向き合う姿勢を示す

「先生の黒板、きれい！」と板書を評価し

てくれる生徒がいる。板書する教師の後ろ姿から、文字や言葉に誠実に向き合うことの大切さを感じ取る生徒もいた。

板書の裏側で、生徒には、立ち止まったり、振り返ったり、自分の意見が取り上げられて「にんまり」したり……そういったことが繰り返り広げられていることが感じられる。

板書の重要性は生徒も認める。大切なのは結果だけでなく創る過程である。

## Profile

くればやし・さだひろ 静岡大学教育学部附属島田中学校、藤枝市内の中学校等の教諭・校長を歴任。生徒が学習を通して獲得した知識や能力とともに、培った「思い」。この思いがその後の学びを大きく左右することを実感し、生徒目線を重視して授業改善に取り組んできた。退職後も授業実践を行うとともに、教員研修の講師なども務めている。



KUREBAYASHI SADAHIRO

## 板書が育む思考の力

那珂川市立那珂川中学校

永野恵美

タブレットを片手に、プロジェクターに投影した画像や動画を活用して授業を行う先生の姿が増え、デジタル技術が重要な役割を果たすようになってきた。しかし、その中でも、アナログ教具である黒板は、依然として活用されている。改めて、主な板書の役割とそのよさについて確認しておきたい。

板書の役割	板書のよさ
視覚的な情報提供	内容理解を促す
情報の整理・視覚化	要点整理を促す 理解深化を促す
学習の復習の手段	既習事項の想起・ 定着を促す
教師の思考過程の共有	問題解決等の方法や 思考の筋道の理解を促す
インタラクティブな学びの促進	板書を通じて、 対話的な学びを促す

このように、板書には多くのよさをあげることができている。板書は、知識を確実に定着させる土台となる。単なる情報伝達の手段ではなく、思考を整理し、深く理解するための大

切なツールであり、プロセスである。一方、

ICTを活用した授業の実践を通して、私たちは板書にはないよさも感じている。板書との関連で考えてみると、授業の流れの中で、情報や知識を提示することが容易になったり、オンラインツールを活用して、協働作業や意見共有が即時的にできるようになったりしたことは、ICTを活用することで授業展開の幅が広がった点としてあげられる。

ここでは、「走れメロス」の授業における板書のポイントを紹介する。作品の内容を読み取る場面では、主に黒板を用いて授業を進めた。学習課題を解決させる際には、情報の整理や成果物の作成等、ICT機器も活用している。

【教材】「走れメロス」(太宰治)  
【学習指導要領との関連】(第二学年)

● 表現の効果を考え、描写すること、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。↓Bウ

● 登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈する。↓Cイ

【単元計画】

学習課題

「走れメロス」を映画化することになりました。ちらしに掲載するキャッチコピーとボディコピーを提案してください。

第1時 学習課題の確認

▼ 成果物のモデルを提示し、ゴール像の共通理解を図る。

第1時の板書のポイント

モデルとなるちらしを提示して、キャッチコピーとボディコピーを作成するにあたってのポイントを示す。

第2時 作品の内容把握

▼ 今後の授業で、生徒に作品の詳細な読み取りを促すために、あら筋と登場人物の確認、内容把握を行う。「板書例」上段参照

第3時 人物像と役割を考える

▼ 各日(初日、第一日、第三日)の言動から、主要な登場人物の人物像と作品における役割を考える。「板書例」下段参照

第4時 学習課題の再確認

▼ 成果物のモデルを再提示し、課題解決のポイントをおさえて、コピーを作成する。

第4時の板書のポイント①

最初に提示した、モデルとなるちらしをもとに、キャッチコピーとボディコピーの関係性を示す。

第4時の板書のポイント②

誰の立場でちらしを作成するかを決めさせ、キーワードをもとにキャッチコピーを作成するように指示する。主要な登場人物の役割に

### 板書例

第2時



登場人物の関係を捉える

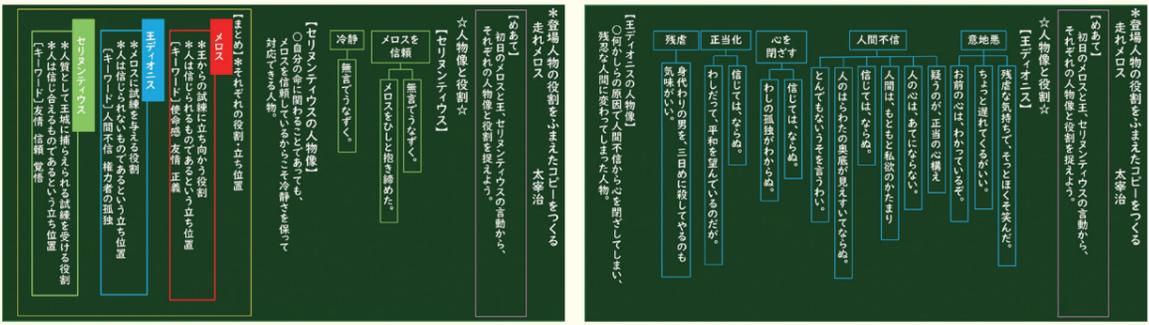
- 主要な登場人物と脇役に分ける。
- 主要な登場人物は、関係性がわかるように図化する。

内容をつかむ

板書のポイント

- 約束の3日の間にメロスにふりかかる困難と、メロスの対応や心情の起伏が時系列でわかるように示す。

第3時



思考の方法も活用して人物像を読み取る

板書のポイント

- 本文の叙述を根拠にして、それぞれの人物像がわかるようにロジックツリーにまとめる。(ここでは、令和7年度版「現代の国語2」(三省堂)p224を参照し、「思考の方法 抽象化する」を活用した)
- 図化する際は、共通点を探ることで人物像に迫れるように並べていく。
- まとめに、登場人物に関わるキーワードを提示することで、課題解決の一助とさせる。

思考の方法も活用して人物像を読み取る

板書のポイント

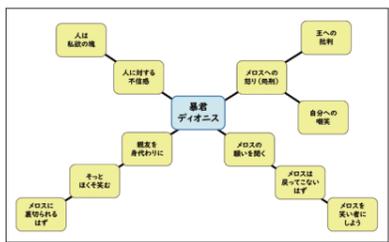
- 本文の叙述を根拠にして、それぞれの人物像がわかるようにロジックツリーにまとめる。(ここでは、令和7年度版「現代の国語2」(三省堂)p224を参照し、「思考の方法 抽象化する」を活用した)
- 図化する際は、共通点を探ることで人物像に迫れるように並べていく。
- まとめに、登場人物に関わるキーワードを提示することで、課題解決の一助とさせる。

### Profile

ながの・えみ 那珂川市立那珂川中学校指導教諭。学びを楽しむ心を育てることを大切にしています。生徒とともにワクワクできる授業づくりを目指し、日々研鑽を積んでいます。



生徒のタブレットに、マッピングのフォーマットを配信し、全体で確認しながら、個人でも作業が進められるようにする。



示したキーワード(第3時参照)を黒板に再提示する。

第4時のICT活用のポイント

人物像をもとに作成したキャッチコピーから、ボディコピーへとつなげることができるよう、マッピングを提示する。王を例に、王の立場から見た物語の枠組みをマッピングを活用して一緒に作る。その際、登場人物の役割や人物像(心情や言動)からボディコピーに使用する語句を探すように指示する。

# 授業アイデア

1年

## 「矛盾」って、いったい何だろう？

子どもたちと「哲学」してみよう！

神戸大学附属中等教育学校

中川雅道

### 授業の流れ【全5時間】

指導事項「1年」(Cオ)

第1時 教科書を参考に、漢文の訓読の方法(返り点、送り仮名など)を練習し、音読する。

第2時 「故事成語——矛盾」の全体を通読し、個人で問いを立てる(「故事成語——矛盾」に関すること、みんなで話し合ってみよう)を考えてみてください、と説明する。

### 第3時「本時」

#### 導入 第2時の復習

▼「矛盾」の本文を振り返り、前時に立てた問いを思い出す。

#### 展開1 グループで問いを一つ選び、生徒が板書する

▼グループ(四人グループ)の他のメンバーの問いと、その問いを立てた経緯、意味を聞いて、よい問いをみんなで考える。

#### 指導上のポイント

「よい問い」とは何か、は最も難しいポイント。問いを選ぶ基準は実は無限にある。さしあたりは「おもしろそうな興味をひかれる問い」くらいで大丈夫。

▼グループで問いが決まったら、生徒が板書を行う。発表者も決めておき、クラス全体に向けて、問いと、問いの「意味」、問いを立てた「経緯」を共有する準備をしておく。

#### 展開2 グループ代表が、問いの意味を発表する

▼展開1で板書した問いを発表者が読み上げ、なぜその問いを選んだのか、問いの「意味」や問いを立てた「経緯」を説明する。

#### 生徒反応例……黒板に書かれた問い

- 矛盾を生むことで得られるメリットとは？
- なぜ人は矛盾していることを言ってしまうのだろうか？
- 大和言葉のしなやかさと漢文のリズムがあわさって日本語はどうなったのか？
- 漢文を勉強する意味はあるのか？

#### まとめ・次時への準備 多数決で問いを決めて、考えをメモする

▼多数決による決め方は時間的に経済的だが、少数派の意見が消されるといふ欠点がある。問いを一つに決めない、など他の方法もある。

▼次時のワークシートの「対話前の考え」のところに考えをメモする。

第4時 「子どものための哲学」の対話の時間(「コミュニティボール」という毛糸玉を使い、コミュニティボールを持っている人が話すというルールで、前時に決めた問いについて車座になって話し合う)。

### 第5時

身近な「矛盾」の例をあげて、「矛盾」の要点について書く活動を行う。

### この授業について

「子どものための哲学」と呼ばれる授業が世界中で研究されています。自由に考えることを学校システムの中で実践するこの取り組みは、各国の教育システムに組み込まれながら、進歩してきました。筆者は、それらの取り組みの中でも、ハワイ州の風土の中からはみ出されてきた「子どものための哲学ハワイ」から多大なる影響を受けています。下の写真は、コミュニティボールです。



### ★ 押しポイント！

黒板を活用して、子どもたちの頭の中の「問い」を可視化する。

「子どものための哲学」の情報はずいぶん充実してきましたが、問いを立てて、考えたい問いを選ぶプロセスの情報は少ないので、そこをテーマにしました(他教科の授業にも活用できます)。ポイントは「問いを拒絶しない」ことです。「漢文を勉強する意味はあるのか?」といった挑発的な問いにも、固有の背景があり、子どもたちが言いたいことが詰まっています。子どもたちの問いをおおらかに受け入れてみてください。その態度が(授業内外の)子どもたちの振る舞いに大きな影響を与えることでしよう。

第3時の展開1で生徒が板書した内容。黒板は生徒の考えを可視化し、共有するツールとして使っている。



### 授業のまとめ

この授業をするときには実は、考查が楽しみです。いつもこんな出題をします。「日常生活の中から『矛盾』にあてはまる例を見つけて、説明してください」。

例えば、こんな解答があります。「母に他の人と比べておこづかいが少ないので多くしてほしいと頼んだら、他の人と比べると言われた。しかし、別の日には他の人はもっと勉強してらんだから、もっと勉強しなさいと言われた」。

対話の時間の評価軸は、その場で起こる対話だけではありません。学んだ内容を、どうやって日常生活に活用しているか。そのことのほうがずっと大切なことなのです。

三栄堂教科書・教材サイトでも、「授業アイデア」をご紹介します。



## 中学「ナンバー1」国語・漢字辞典、 オンライン辞書付き、オールカラーで新登場！



### 例解新国語辞典 第十一版

林 四郎 監修  
篠崎晃一(編修代表)  
相澤正夫、大島資生 編著  
定価 3,080 円  
(本体 2,800 円+税 10%)  
B6 判 / 1,536 ページ  
ISBN978-4-385-13716-2

### 例解新漢和辞典 第六版

山田俊雄(編修代表)  
戸川芳郎、影山輝國 編著  
定価 3,080 円  
(本体 2,800 円+税 10%)  
B6 判 / 1,440 ページ  
ISBN978-4-385-13633-2



辞典を購入すると、  
オンライン辞書が無料で使える

- 紙でも、PC、タブレット、  
スマホでも同じ内容が引ける！
- 個人情報の登録不要！



## ことまな学校サポートサイトのご案内

ことまな学校サポートサイト 🔍

「ことまな学校サポートサイト」では、指導書に付属する各種データの他、指導や評価に活用できるさまざまなデータをご提供いたします。

- パソコンで DVD-ROM を読み込めない
- 複数の先生で指導書を共有している
- 授業に役立つ資料がほしい

このようなときにご活用ください。



### ことまな学校サポートサイトでダウンロードできる資料

- 教師用指導書に付属の「データ資料集 DVD」収録資料の全部
- 「小倉百人一首」の朗読音声
- 古典教材の現代語訳(教科書に全訳を示していない教材・章段)
- 「矛盾」の書き下し文
- 単元ごとにまとめた教科書紙面の総ルビ PDF など

ことまな学校サポートサイトは、令和7年度版『現代の国語』『現代の書写』の指導書をご採用いただいている学校ごとの専用サイトです。ログインには、ID とパスワードが必要です。

### ▶『現代の国語』サイト

三省堂 中学国語 🔍

**移行措置のための資料** 教科書の改訂・変更に伴って、漢字の提出学年等が異なる場合があります。教科書に加えてご指導いただく漢字の一覧と資料、ワークシートを掲載しております。ダウンロードいただき、ご利用ください。

**教科書の改訂に伴う指導用参考資料** 令和3年度版から継続して令和7年度版に掲載している説明的文章教材のうち、本文の改訂を行った教材について、本文の変更箇所をお示ししております。ご指導の際の参考資料としてご活用ください。

三省堂 〒102-8371 東京都千代田区麴町 5-7-2

三省堂 教科書・教材サイト <https://tb.sanseido.co.jp/>

※この冊子は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って配布しております。

授業のお役立ち情報を発信！

三省堂  
LINE 公式アカウント

